



こども財団だより

CHILD FOUNDATION NEWS

- 第26号 -

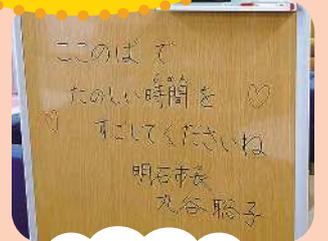
こども財団の取組を紹介する季刊誌です



こどもの居場所設置・運営事業（児童育成支援拠点事業）
「子ども第三の居場所」明石市西部施設

令和7年 (2025年) 1月27日
あかしフリースペース
ここのば
KOKONOVA
OPEN!

～ここのばに込めた想い～
KOKONOVA
子ども／心／個々／NOVA＝新星
／伸ばす からネーミング
“子どもの個々の心を伸ばし、
一人ひとりを光り輝かせる”
という意味を込めています



調印式の際に
丸谷明石市長より
いただいたメッセージ

令和7年（2025年）1月27日、明石市内2カ所目の「子ども第三の居場所」となる「あかしフリースペース **ここのば** KOKONOVA」を開設しました。

1カ所目の「あかしフリースペース☆トロッコ」と同様、様々な理由で学校に行きづらい子どもに対して、安心して学び、過ごし、健やかな成長が出来る居場所を目指します。



多目的室



卓球台



クールダウンスペース



フリーコーナー



ランチルーム



音楽室



学習室

ここのばの概要

開所時間 午前9時～午後5時（土日、祝日、年末年始は休み）

開催場所 J A兵庫南トータルサポートセンター3階
明石市魚住町西岡500-2
JR「魚住駅」北口より400メートル徒歩約6分

対象者 学校に行きづらいなど、さまざまな課題を抱える、
明石市に住居を有する6歳から18歳（小学1年生
から高校3年生年齢）までの児童生徒及びその保護者

定員 30名程度

費用 利用者の費用負担なし
（教材等の実費負担あり）

こども財団HP⇒



こどもの居場所設置・運営事業（児童育成支援拠点事業）「子ども第三の居場所」明石市東部施設

あかしフリースペース☆トロッコ

開所時間：午前9時～午後5時
（土日、祝日、年末年始は休み）

開催場所：明石市天文町1丁目4-12
（山陽電車「人丸前駅」下車徒歩約5分）



明石市内1カ所目の「子ども第三の居場所」となる明石市天文町の古民家を活用した「あかしフリースペース☆トロッコ」は、令和3年（2021年）9月に開設しました。学校に行きづらいと感じている子どもたちが自分のペースで生きる力を育む場として、月平均のべ約200人（体験者も含む）の方が利用しています。登録者以外も参加できる「オープントロッコ」や不登校の子どもたちの保護者が集い、悩みを共有できる場である「おやかフェ」なども実施しています。

トロッコの活動内容や「オープントロッコ」「おやかフェ」の詳細については「一般社団法人こっち」のホームページよりご確認ください⇒⇒



令和6年(2024)度

11/9(土)
10:00~12:20

こども食堂研修会

こども財団では、こども食堂が、子どもの視点に立った運営がなされ、その活動が広がり、地域の気づきの拠点として関係機関とつながっていくよう、こども食堂を運営する団体の特性に応じた支援を行っています。そのひとつとして、こども食堂運営者を対象に研修会を開催しました。

講義

明石こどもセンター こども支援課 成瀬 恵氏

「みんなで見守る子どもの健やかな育ち」

明石こどもセンターの児童相談所としての機能、児童虐待について教授いただき、理解を深めたのちに、具体的な事例を交えながら

- ①虐待を発見した場合の対応
 - ②日頃の子どもへの接し方
- について専門的な立場からのアドバイスをいただきました。



POINT!

- 気づき(早期発見) “あれっ…?” (変化に気づく) “なんで…?” (違和感に気づく) の感性を鋭く!
- 相談(早期対応・通告) ためらわずに、相談を! 一人で抱え込まずに情報提供を!

演習

グループワーク

「こども食堂(居場所)における子どもとの関わり方」

講義終了後、4~5名の6班に分かれて、グループワークを行いました。こども食堂における子どもとの関わり方についての3区分で話し合い、発表していただきました。



主な意見

(1) 遊び学び、食事等の時間の子どもとの交流について

- ・子どもとスタッフが一緒に調理する
- ・地域の方や学生ボランティアと遊ぶ
- ・読み聞かせをしている

(2) 子どもと関わる時に気を付けていること

- ・子どもと同じ目線で話す
- ・参加した子ども全員に声をかける
- ・ケガ等には十分配慮している

(3) 気になる子を見つけた事例

- ・気になる家庭、子どもが多い
- ・スタッフと共有後、こども財団に報告した
- ・民生児童委員の方に入ってもらっていた

令和6年(2024)度

12/3(火)
9:30~12:00

こども夢文庫研修会・交流会

こども夢文庫の運営者が交流や情報交換を行い、また先進的な取組を行っている夢文庫の視察を行うことで、夢文庫のより良い運営につなげることを目的に研修会を開催しました。

交流会

グループワーク

「こども夢文庫の活動について」

各こども夢文庫の活動を知るために、2班に分かれて、グループワークを行いました。こども夢文庫の活動について、「KPT法」を用いて振り返りながら、話し合い、発表いただきました。



主な意見

【KEEP】

よかったこと、今後も継続すべきこと

- ・母親同士の交流
- ・幼稚園児との交流、利用
- ・小学校とのコラボ企画

【PROBLEM】

うまくいかなかったことなど問題・課題

- ・利用者が減っている、増えない
- ・スタッフが少ない、高齢化
- ・広報できる場が少ない

【TRY】

どうすべきかなど今後実施したいこと

- ・気軽に集まれる場所にしたい
- ・様々な世代への広報活動
- ・世代交流できるイベント企画
- ・子育て支援
- ・本を好きな子を育てる
- ・行政サービスを案内できる

視察

「魚住こども夢文庫(くすのん文庫)」

市内に8か所あるこども夢文庫の中で、最も新しく令和4年(2022年)6月22日にオープンした「魚住こども夢文庫(くすのん文庫)」の視察を行いました。

運営主体である魚住まちづくり協議会より、広報「くすのん文庫通信」(毎月1,300部発行)や読み聞かせ会・季節のイベント等の取組についての紹介と、導入している蔵書管理システムについて説明いただきました。



こども夢文庫

こども夢文庫はどんなところ？

絵本や児童書に囲まれて、子どもたちが夢をはぐくむところ。お父さんお母さんたちがリラックスして交流できるところ。こども夢文庫は、こども基金を活用した、子どもたちや親子の居場所です。財団日よりでは、明石市内に8カ所ある「こども夢文庫」を順次紹介していきます。

こども夢文庫・貴崎



開催場所

貴崎みんなのひろば“よっといで”
明石市貴崎4丁目8-10

開催日時

毎週月・水・金曜日
午前10時～午後4時
(午後1時～午後4時は、
ふれあい喫茶も開設しています)
(年末年始・祝日はお休み)

● 問合せ先：078-925-9001
貴崎まちづくり協議会事務局

『こども夢文庫・貴崎』は、「貴崎みんなのひろば“よっといで”」に併設されています。幼い頃から本に親しむ環境を作るとともに、“本”を通じて親子同士の交流の場として、他世代間の交流の場を目指しています。こども夢文庫以外の時間帯に、各種集会、料理教室等のイベントを開催します。

どうぞ、気軽にお立ち寄りください。



工作教室



ブラックパネルシアター

運営者からのひとこと

約2,000冊の本を蔵書しています。お気に入りの本を見つけに来てください。
新生児用、身長計、体重計も置いてありますので是非、遊びに来てください。み～んな、“よっといで”



魚住こども夢文庫(くすのん文庫)



開催場所

魚住小学校区コミュニティ・センター
明石市魚住町清水570

開催日時

毎週火曜日
午前9時～午後5時
(夏休み中は、午前9時30分～正午、午後1時～午後5時)
毎週金曜日
午前9時～午後1時
(夏休み中は、午前9時30分～正午)
(お盆・年末年始・祝日はお休み)

● 問合せ先：078-202-6495
魚住まちづくり協議会・
魚住小学校区コミュニティ・センター
(毎週月曜日、年末年始、祝日はお休み)

魚住こども夢文庫(愛称:くすのん文庫)は、令和4年(2022年)6月、魚住まちづくり協議会によって開設されました。魚住まちづくり協議会ではこれまで、地域の中での多世代交流・子どもの居場所づくりに取り組んできました。夢文庫もその一つとして、本を通して地域のみんなの憩いの場となるようにしていきたいと思ひます。どうぞお気軽にお立ち寄りください。



読み聞かせ会



制服・体操服譲渡会



季節の工作

運営者からのひとこと

読み聞かせ会、季節の工作、制服・体操服譲渡会などさまざまなイベントを開催しています。雑誌や小説などもあるので、学生さん、大人の方もぜひお立ち寄りください。一緒に活動して下さるボランティアさんも募集中です!



NEW 放課後児童クラブを紹介する新コーナー
～シリーズ 放課後児童クラブ～

今回は「**人丸児童クラブ**」を紹介します！

人丸児童クラブは「もりもりクラブ」の愛称で呼ばれています。

元気もりもり、
あそびもりもり、
勉強もりもり、
おやつもりもり…



元気な子どもたちが、1年生から6年生まで仲良く関わり合いながら生活しています。読書タイムや読み聞かせなどで本に親しむ環境を提供し、本を読む習慣が根付いています。外遊びやレゴなどの室内遊びも大好き!!子どもたちは、心も感性豊かに、身体も元気もりもりに、健全な意欲と主体性を育みながら成長しています。

これからも児童、保護者、支援員が共に成長できる温かい仲間づくりを目指します。



あなたも放課後児童クラブで働いてみませんか？
興味のある方はお気軽にご連絡ください！

放課後児童クラブ担当 ☎078-915-8170

こども食堂レポ

今回は、松が丘小学校区の「**みなく〜るカフェ**」に行ってきました。

2024年5月に、松が丘小学校区の「みなく〜る明舞」を拠点に、こども食堂「みなく〜るカフェ」が誕生しています。毎月2回開催され、高校生や大学生のボランティア参加もあり、幅広い世代で交流しながら過ごしています。



室内遊び（ボードゲームやカードゲーム）の他、公園に遊びに行くことも！宿題や、勉強を教えてもらいたい子も大歓迎です☺



地域を見守るボランティアスタッフが美味しい食事を用意して、皆さんの参加をお待ちしています。



次はどこの食堂に行こうかな・・・次回もお楽しみに♪

**こども食堂等への
あたたかいご支援をありがとうございます**

ご提供者	提供品
みんな「あすなる」様	じゃがいも・さつまいも
株式会社創味様	卵の花
明石西ライオンズクラブ様	お米 
株式会社中市大福堂様 ※	ラスク・パン 
株式会社四ツ橋組様	お菓子 
あかしザウルス こどもクリニック様	お菓子 
生活協同組合コープこうべ 第6地区本部様	お米 
魚住製菓様	パン 
ゆりのき内科様	お米 
YABU 酒と肴と粋な店様	鮮魚 
明石地域振興開発株式会社様	お菓子 
第一環境株式会社様	野菜 
個人様 (11名)	お米・お菓子・調味料・ 日用品・衛生商品

※こども食堂に加えて、「あかしフリースペース☆トロッコ」へも提供いただきました

西日本こども研修センターあかし
National Training Center for Prevention of Child Abuse and Neglect

西日本こども研修センターあかしでは、研修を「参集」、「アウトリーチ」、「オンライン」の3つの形式で実施しています。それぞれの特徴を活かし、受講者にとって役立つ実践的なプログラムを用意しています。

2024年度は、センターでの参集研修を17回実施し、職場を離れて集中できる環境で、実践的な研修を行っています。また、アウトリーチ研修は全国8地域で開催し、センターまでの参加が難しい支援者の参加促進や地域間の交流の活性化を目指しました。さらに、オンライン研修では、職種や機関を問わず多くの支援者がこどもをとりまく課題や支援について学ぶ「テーマ別研修」を開催しました。

今後も全国の支援者からの様々なニーズに対応していきます。 研修事業課長 三木 馨

西日本こども研修センターあかしにおける研修方法

参集研修 (あかし)	アウトリーチ研修	オンライン研修
<ul style="list-style-type: none"> 主体的な学びと実践につながる運営を中心とした構成 職責を離れ、集中できる環境での学び・交流が活性化 心理的安全性を築きながら、支援者をエンパワメント 	<ul style="list-style-type: none"> 全国地域ごとの開催を機に、自治体間での交流が活性化 研修参加が困難な対象者（管理職等）の参加機会を確保 主体的な研修デザインの提供により、地域の研修が充実 	<ul style="list-style-type: none"> 場所や時間の制約無く、全国から多くの支援者が参加可能 多岐種間で共通認識が必要な機動的なテーマが設定可能 参集研修の事前学習やフォローアップにも活用

**所在地
略図**



〒674-0068 明石市大久保町ゆりのき通1丁目4番7号
電話 078-920-9670 FAX 078-920-9671
メール info@akashi-kodomo-zaidan.jp
HP https://akashi-kodomo-zaidan.jp

